

LX ブイヨン (LX-T - LX-F)*For microbiological control only***LX broth (LX-T - LX-F)**食品検体における *Listeria* の選択増菌用液体培地。バイダス用。

42117	試験管培地	20 本 (6ml)
42626	ボトル培地	6 本 (225ml)

貯蔵法

2-8°C

組成 (g/l)

動物組織酵素分解物 (牛または豚)	5
カゼイン酵素分解物 (牛)	5
肉エキス (牛または豚)	5
酵母エキス	5
緩衝剤	18.32
エスクリン	1
無機塩類	11.2
ブドウ糖	2
アクリフラビン	0.0125
ナリジキシン酸	0.01
pH7.3	

原理

本培地 (LX; *Listeria* Xpress) の組成はハーフフラザブイオンを基礎としています。バイダス LSX (Ref. 30224) を用いた食品検体からの *Listeria* 検出法で使用する選択増菌培地です。数種のペプトンをはじめ豊富な栄養素を含むとともに、pH は主だった *Listeria* の増殖に適した中性程度に保たれます。塩化リチウム、アクリフラビン、ナリジキシン酸により選択性が与えられています。本培地の組成は *Listeria* が迅速に増殖することを目的に考案されたものです。

使用法

バイダス LSX の添付文書に従ってご使用下さい。
バイダスは食品における病原微生物の迅速な検出を目的とした自動免疫測定装置です。
バイダス LSX を用いて食品検体から *Listeria* 属菌を検出する際には、免疫反応の特性を考慮し開発された本培地を使用することをお勧めします。本培地はバイダスシステムと合わせて品質管理されています。

判定

バイダス LSX の添付文書をご参照下さい。

使用上の注意

- 無菌操作および細菌を取扱う上で必要な注意事項に留意して下さい。
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がいなことを保証するものではありません。したがって、これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分ご注意の上お取り扱い下さい (接種または吸入しないで下さい)。

- 安全ガイドライン: NCCLS M-29A, «Protection of Laboratory Workers from instrument Biohazards and Infectious Disease Transmitted by Blood, Body Fluids, and Tissue, Approved Guideline – December 1997» 操作留意事項: Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories, HHS Publication No. (CDC) 93-8395, 3rd Edition (May 1993)、または各国の規制ガイドラインに従って下さい。
- 本培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- コンタミしている培地は使用しないで下さい。
- 緑がかった沈殿が試験管やボトルの底に若干みられることがあります。これらは攪拌することによりすぐに溶解し、培地の性能には影響ありません。
- 使用前にボトルキャップの開封防止シールおよび試験管のキャップに破損がない (開封した痕跡がない) ことを確認して下さい。
- 本培地は取扱い説明書に記載されている操作方法に従って使用して下さい。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。

留意事項

- 本培地はバイダス LSX を使用した食品検体からの *Listeria* 属菌の検出用に開発・評価されています。他の目的で使用する場合には使用前に評価を行って下さい。
- バイダス LMO2 を使用し 24 時間で生乳の分別を行う際には、本培地 (Ref. 42625; 225ml × 4 本もあり) に生乳を直接接種して下さい。

参考文献

- FRASER J.A., SPERBER W. H. - Rapid detection of *Listeria* spp. in food and environmental samples by esculin hydrolysis - *Journal of Food Protection*, 1988, Vol. 51, n° 10, p.762-765.
- HOLBROOK R., ANDERSON J.M., BRIGGS T.A. et al. - Faster detection of *Listeria* in food using rapid immunoassay following culture - 3rd World Congress foodborne infections and intoxications (16-19 June 1992), Berlin, p.1208-1210.

廃棄処理

起こりうる危険を適切に考慮の上、使用者の責任の元、廃棄産物や流出産物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄して下さい。

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CS センター

臨床 (病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業 (企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・バイオメリー株式会社

TEL: 03-6834-2666 (代表)

**シスメックス・バイオメリー株式会社**東京都品川区大崎一丁目 2 番 2 号
大崎セントラルタワー 8 階**bioMérieux sa**

69280 Marcy-l'Etoile / France

Tel. (33) 0 4 78 87 20 00 / Fax (33) 0 4 78 87 20 90

<http://www.biomerieux.com>

The logo is a registered and protected trademark of bioMérieux sa or one of its subsidiaries.